

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

事業所名		ファミリー・キッズ会津若松	実施日		2023年 7月 18日実施	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	子どもの活動等スペースが十分に確保されているか	17	3		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	1		何人職員がいるのか、専門職の方がいるのか、よくわからない。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	5		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	18	2		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	2		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11	5	4	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	18	2		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	3		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等支援が行われているか	14	5	1	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	8	3	参加したことがないので、現時点では評価できません。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	3		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	1		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対し発信しているか	17	3		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	19	1		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	3	1	緊急時の避難場所など、もう少し説明してもらえるとより安心して利用できるかなと思います。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	1		

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	19	1	毎日通所して各曜日に会えるお友達とのやり取りを楽しみにしています。職員の皆さんと会えるのも嬉しいようです。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	20		個人に合わせた配慮や支援を計画していただいて、とても助かっています。

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名		ファミリーキッズ会津若松	実施日		2023年 7月 18日実施	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			日によっては狭く感じることもあるが、活動内容を工夫する等対応している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			職員配置は、規定通りに配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	トイレ等バリアフリー化されていないので、車イス等の利用には向かない。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参加しているか	○			会議を行い、確認と振り返りを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			定期的に保護者アンケートを実施している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに掲載している。事業所内にも掲示をしている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価という形では実施していない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に研修を行っている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			書面で保護者の意向や方向性を確認し、職員会議で話し合いをして反映している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントと個別支援計画モニタリングで対応。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員で話し合いをし、活動内容や方法を決めている。
	⑫	活動プログラムを固定化しないように工夫しているか	○			季節行事を取り入れながら、様々な活動内容を職員で話し合いをし、決定実行している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			休日や長期休暇等は、平日にはできないイベントや制作、地域の企画展に参加等を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			毎日、全体での活動を必ず1つは入れるようにしています。個別の活動時間も確保して取り組んでいます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員間で打ち合わせをし、確認するようにしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等共有しているか	○			支援経過記録を取りながら、職員間で情報を共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援経過記録表を記入し、話し合っている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			職員が話し合いをして、複数組み合わせ、支援を行うようにしている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			管理者・児発管が参加し、会議内容は全体に伝達し情報を共有している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者を通してや、場合によっては直接学校と連絡を取り合い情報共有や連絡調整を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等連絡体制を整えているか				医療的ケアが必要な子どもの受け入れの予定は、今のところない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に務めているか	○			相談支援員を通して、他の児童発達支援事業所等での情報を共有している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		相談支援員を通して、情報の提供をしている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	連携はしているが、研修は受けていない。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会はあるか			○	現在交流の機会は設けていない。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	児童系グループの代表者が出席しているので、自事業所からは会議等には参加していない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の送迎時、電話、連絡帳等で行っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	現在は特に行っていない。
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時、変更時に説明を行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった場合は、自事業所での様子を詳しく伝えたり、関係機関と連携をとりながら支援していくようになっている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今のところ、特に計画はしていない。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			本部との連携を取り、対応するようにしている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し発信しているか	○			毎月HPIに活動の様子をUPしている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			十分に注意している。
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			相談支援員と連携を図りながら進める等している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今のところ、計画はしていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	周知の仕方を工夫していきたい。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			訓練は行っている。回数を増やし、内容をより濃くして取り組みたい。
	④⑩	虐待を防止するため、職員研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止チェックリストを月に2回行っている。社内研修を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に説明をしている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示書はないが、サポートブックやご家庭からの聞き取りにより対応している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			その都度作成して、会議で共有している。

保護者等向け 児童発達支援 評価表

事業所名		ファミリー・キッズ会津若松	実施日		2023年 7月 18日実施	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	子どもの活動等スペースが十分に確保されているか	○			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	○			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	○			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等支援が行われているか	○			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		○		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対し発信しているか	○			
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		○		

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○			
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○			

事業所向け 児童発達支援 自己評価表

事業所名		ファミリーキッズ	実施日		2023年 7月 18日実施	
		チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			日によっては狭く感じることもあるが、活動内容を工夫する等対応している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			職員配置は、規定通りに配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	トイレ等バリアフリー化されていないので、車イス等の利用には向かない。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参加しているか	○			会議を行い、確認と振り返りを行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			定期的に保護者アンケートを実施している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに掲載している。事業所内にも掲示をしている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価という形では実施していない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に研修を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			書面で保護者の意向や方向性を確認し、職員会議で話し合いをして反映している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	アセスメントと個別支援計画モニタリングで対応。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員で話し合いをし、活動内容や方法を決めている。
	⑫	活動プログラムを固定化しないように工夫しているか	○			季節に応じた様々な活動内容を職員で話し合いをし、決定実行している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			休日や長期休暇等は、平日にはできないイベントや制作を入れる等している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			毎日、全体での活動を必ず1つは入れるようにしている。個別の活動時間も確保して取り組んでいる。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員間で打ち合わせをし、確認するようにしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等共有しているか	○			支援経過記録を取りながら、職員間で情報を共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援経過記録表を記入し、話し合っている。

	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			職員が話し合いをして、複数組み合わせ、支援を行うようにしている。
関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			管理者・児発管が参加し、会議内容は全体に伝達し情報を共有している。
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			相談支援員を通して、情報の提供をして連携している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等連絡体制を整えているか				医療的ケアが必要な子どもの受け入れの予定は、今のところない。
	23	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容の情報の共有と相互理解を図っているか	○			相談支援員を通して、情報の提供をしている。
	24	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	連携はしているが、研修は受けていない。
	25	保育所や認定こども園・幼稚園との交流や、障がいのない子どもと活動する機会はあるか			○	現在交流の機会は設けていない。
	26	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	児童系グループの代表者が出席しているので、自事業所からは会議等には参加していない。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日々の送迎時、電話、連絡帳等で行っている。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	現在は特に行っていない。
保護者への説明責任等	29	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時、変更時に説明を行っている。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった場合は、自事業所での様子を詳しく伝えたり、関係機関と連携をとりながら支援していくようにしている。
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今のところ、特に計画はしていない。
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			本部との連携を取り、対応するようにしている。

	③③	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し発信しているか	○		毎月HPIに活動の様子をUPしている。
	③④	個人情報に十分注意しているか	○		十分に注意している。
	③⑤	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		相談支援員と連携を図りながら進める等している。
	③⑥	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	今のところ、計画していない。
非常時等の対応	③⑦	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	周知の仕方を工夫していきたい。
	③⑧	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		訓練は行っている。内容を工夫して取り組みたい。
	③⑨	虐待を防止するため、職員研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止チェックリストを月に2回行っている。社内研修を行っている。
	④⑩	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、計画に記載しているか		○	身体拘束が必要な利用者はいなかった。
	④⑪	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示書はないが、相談支援専門員からの情報やご家庭からの聞き取りにより対応している。
	④⑫	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		その都度作成して、会議で共有している。